

# 企業団 ニュースレター



**第26号**  
(令和5年3月発行)

## 構成団体との合同防災訓練を実施しました

災害等緊急時における応援活動を的確かつ迅速に実施できるよう、構成団体（12団体）及び日本水道協会との合同防災訓練を初めて実施しました。

筑後地方を震源地とするM5.3、震度5弱の地震の発生により、構成団体の配水管が破損、複数個所で断水が発生したとの被害を想定し、応援要請、情報伝達、応急給水訓練等を実施しました。

訓練参加団体：企業団、構成団体（久留米市、大川市、筑後市、柳川市、大牟田市、八女市、朝倉市、みやま市、大木町、広川町、筑前町、三井水道企業団）、日本水道協会福岡県支部（北九州市上下水道局）

実施日：令和5年2月20日（月） 参加者：61名



給水車（左から久留米市、大牟田市、企業団）



初動対応訓練状況



災害等対策本部会議状況



応急給水訓練①  
給水車からの給水作業



応急給水訓練②  
組立式給水タンク組立状況

＜第二期拡張事業の完了＞

企業団が平成元年度から取り組んできた第二期拡張事業が令和5年3月で完了します。

第二期拡張事業は、既存構成団体の水需要の伸びや新規団体の加入に伴う供給水量の増加に対応するための事業であり、大山ダム等に新規水源を求めて平成元年度から着手しました。



八女系導水管（平成6年度完成）



活性炭注入棟（平成9年度完成）

これまでに八女系導水管、活性炭注入棟、高田調整池、藤山系送水ポンプ設備、東櫛原取水場、消石灰注入施設等、多くの施設が完成し運用されています。



高田調整池（平成11年度完成）



藤山系送水ポンプ設備（平成13年度完成）

間もなく、第二期拡張事業の最後の事業である大牟田系第二送水管布設工事が完成し、企業団が長年取り組んできた大事業が完了します。



東櫛原取水場（平成19年度完成）



消石灰注入施設（平成23年度完成）

＜企業団職員の職員数や給与の状況について＞

「福岡県南広域水道企業団人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数、給与などの状況についてお知らせします。

※詳細はホームページでご覧いただけます。

1. 職員数

(令和4年4月1日)

区分	人数
一般職	31人
再任用短時間勤務職員	2人
会計年度任用職員 (フルタイム)	14人

2. 年齢別職員数（一般職）

(令和4年4月1日)

区分	事務	技術	合計
20歳代	1人	3人	4人
30歳代	1人	6人	7人
40歳代	2人	8人	10人
50歳代	4人	6人	10人
合 計	8人	23人	31人

3. 職員給与費の状況（一般職）

(令和3年度決算)

職員数(A)		30人
給与費	給料	119,723千円
	職員手当	22,558千円
	期末勤勉手当	51,073千円
	合計(B)	193,354千円
1人あたり給与費(B/A)		6,445千円

※1 職員手当に退職手当は含んでいません。

※2 職員数は、休職中・育児休業中など無給の職員を除いています。

4. 平均給料月額及び平均年齢（一般職）

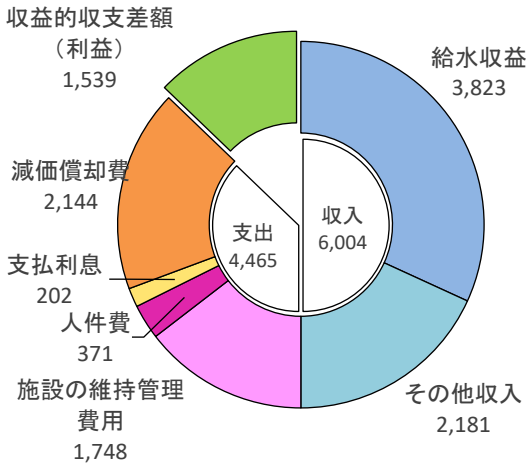
(令和4年4月1日)

平均給料月額	平均年齢
328,217円	40.2歳

令和5年度予算概要

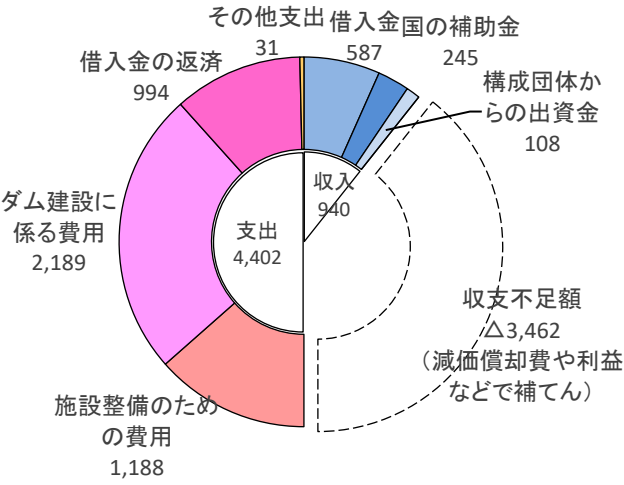
収益的収入および支出  
＜水道水の供給に係る収入・支出＞

(消費税込み 単位:百万円)



資本的収入および支出  
＜水道施設の整備や借入金の返済などに係る収入・支出＞

(消費税込み 単位:百万円)



構成団体への供給水量 (8市3町1企業団)

項目	令和5年度
年間総供給水量	37,596,252m <sup>3</sup>
一日平均供給水量	102,722m <sup>3</sup>

主な事業

●第二期耐震化事業～施設の耐震化～

○水道施設の耐震化に伴う設計業務委託

水道施設の100%耐震化を目標に水道施設の耐震化を図ります。

(令和5年3月末時点：耐震化率50%)

●改良事業～設備・機器の計画的更新～

○改良更新事業

- ・中央監視制御装置更新
- ・管理本館付帯設備ZEB化
- ・浄水処理設備（機械設備）の更新 等

○水質検査機器等の更新

- ・全自動固相抽出装置 等

ZEB化とは？

ZEBとは、Net Zero Energy Buildingの略で、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物を指します。

管理本館の付帯設備のうち、照明、空調及び窓枠改修工事をZEB化の補助を活用して実施する予定です。

＜令和5年度水質検査計画の策定について＞

水道水の水質検査については、水道法に基づいて、毎年度、水質検査計画の策定と公表が義務付けられています。水質検査計画とは、水質検査を「どの場所で」「どのような項目を」「どのくらいの頻度で」行うかを定めたものです。

企業団では、令和5年度の水質検査計画について、水道需要者の皆様のご意見を反映させた上で、3月末までに作成します。この水質検査計画は、企業団のホームページやお住まいの市町の水道担当窓口でご覧になれます。

(水質検査計画の内容)

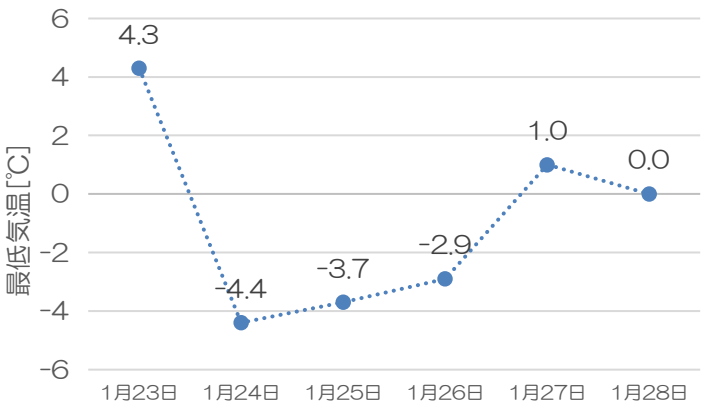
- 1 基本方針
- 2 事業の概要
- 3 水源から供給点までの水質管理上の注意点と水質状況
- 4 水質検査地点、検査項目、検査の回数及びその理由
- 5 水質検査方法
- 6 臨時の水質検査に関する事項
- 7 水質検査計画と検査結果の公表の方法
- 8 その他水質検査計画の実施に際し配慮すべき事項

＜令和5年1月寒波への対応について＞

令和5年1月24日、強い冬型の気圧配置となり、九州北部を含む広い地域で低温注意報が発令されました。その後、24日から25日にかけて大雪を伴う厳しい冷え込みとなり、各地で水道管の凍結破損による漏水が発生しました。

企業団では、1月24日から寒波対策の警戒体制をとり、浄水場の運転に関する情報収集に努めました。こうした状況の中、多くの構成団体で漏水に伴い配水量が増加し、1月25日から二日間続けて今年度の最大送水量を更新しました。（前年同月平均の約15%増）

気温がマイナス4℃を下回るような場合には、水道管が破損し、漏水する場合がありますので、住民の皆様におかれましては、凍結防止対策をよろしくお願いします。



荒木浄水場における最低気温の推移

月日	送水量(m³/日)
1月23日(月)	104,064
1月24日(火)	107,064
1月25日(水)	125,290
1月26日(木)	126,868
1月27日(金)	116,557
1月28日(土)	108,802
前年同月平均	109,623

送水状況

福岡県南 冬支度

検索

(ホームページ)  
<https://www.sfwater.or.jp/jyuhoukoukai/entry-212.html>

＜浄水ケーキの配付について＞

浄水ケーキは、荒木浄水場で水道水をつくるときにできる土で、野菜や花づくりなどに利用できます。

天日乾燥場までお越しいただければ、ばら荷（トラックなどへの積み込み）または袋詰め（すくすく）のいずれかの方法で受け取ることができます。

（問い合わせ先：浄水管理課）

＜ばら荷＞

配付期間：通年月～金  
※土日祝日除く

配付時間：  
9:00～16:30

※積み込みは企業団職員が行います。

＜袋詰め＞

配付期間：概ね3～12月の  
月～水曜日※祝日除く

配付時間：  
9:00～12:00

※配付の日時等は企業団ホームページをご確認ください。

「企業団ニュースレター」に関するご意見、ご要望は下記へご連絡をお願いします。

【お問い合わせ先】

福岡県南広域水道企業団 総務部 企画財政課

TEL：0942-27-1561      FAX：0942-27-1795

E-Mail：[kikaku@sfwater.or.jp](mailto:kikaku@sfwater.or.jp)      ホームページ：<https://www.sfwater.or.jp>